

令和3年度より
Google™ と宮城教育大学の支援を得て
Chromebook™ を利用した学習
がスタートします

(お知らせ)

学校に高速ネットワーク環境と1人1台の端末を整備するという『GIGA スクール構想』が、小中学校を中心に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて急ピッチで進められています。Society 5.0 時代に生きる生徒たちにとって、PC やタブレットなどの端末は鉛筆やノートと並ぶ、“新たな文房具”としてのマストアイテムです。現在仙台三高では、タブレットやプロジェクター等を主に教員が活用し、ICT 教育を率先して取り入れることで、主体的・対話的で深い学びの提供に努めてきました。また、新年度からは生徒が活用することを目的とした322台のiPadも配備され、その流れは更に加速していきます。

そしてこの度、本校の教育活動に対して Google にご賛同いただき、令和3年度より1学年分の生徒数に相当する台数の Chromebook を貸与していただくことが決定致しました。加えて、「1人1台端末環境における情報活用能力の育成に関する実証研究」を宮城教育大学と合同で実施していくことと致しました。

現在本校では Google の G Suite for Education™ の各ツールを活用し、授業はもちろん日々の連絡事項や部活動など様々な教育活動を実施していますが、今後生徒一人ひとりが Chromebook を利活用することで学びにおける時間・距離などの制約を取り払い、さらに学校全体として個々に最適で、効果的な学びの環境を提供し、教育の様々な可能性を引き出していく予定です。



※写真の端末はiPadです

現在までの仙台三高の ICT 教育の取り組みは [こちら](#)
Google For Education については [こちら](#)



以上